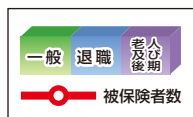
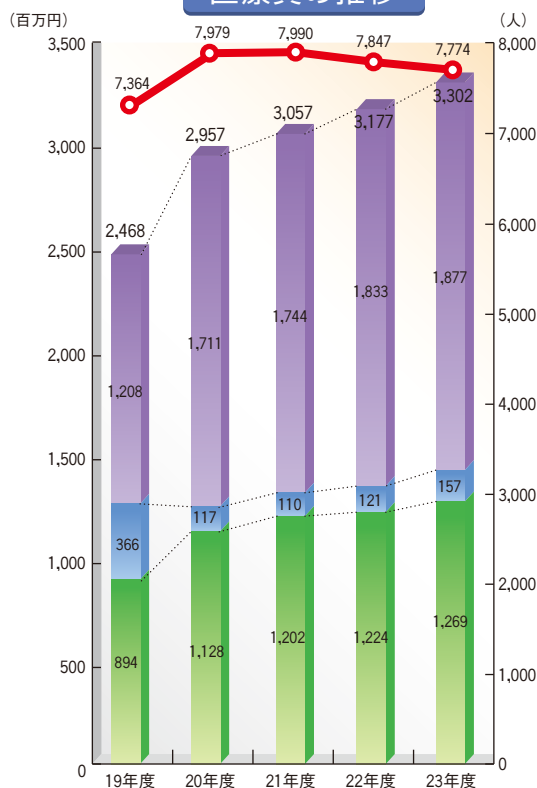


茂 木 町

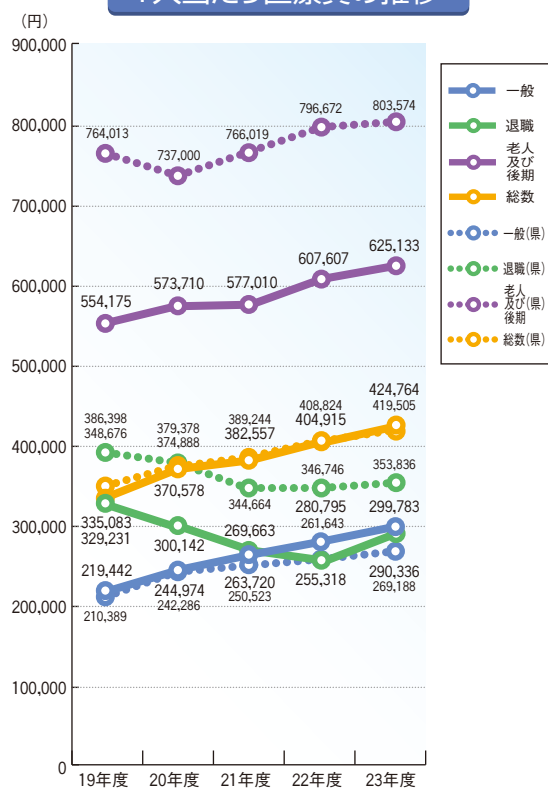
茂木町



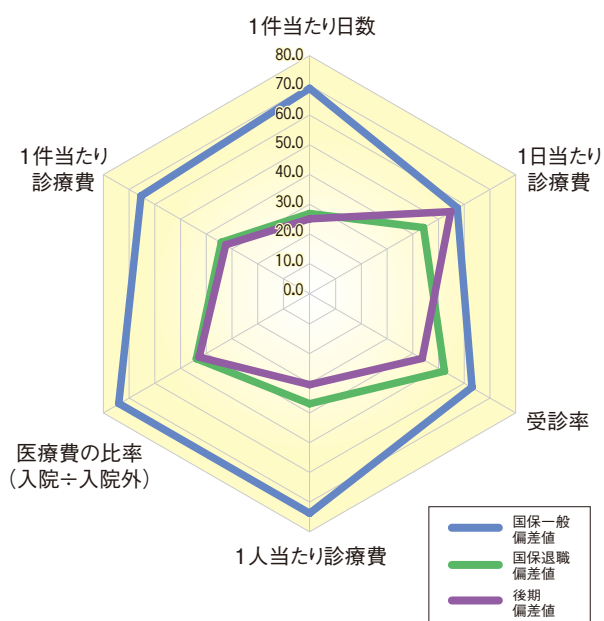
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

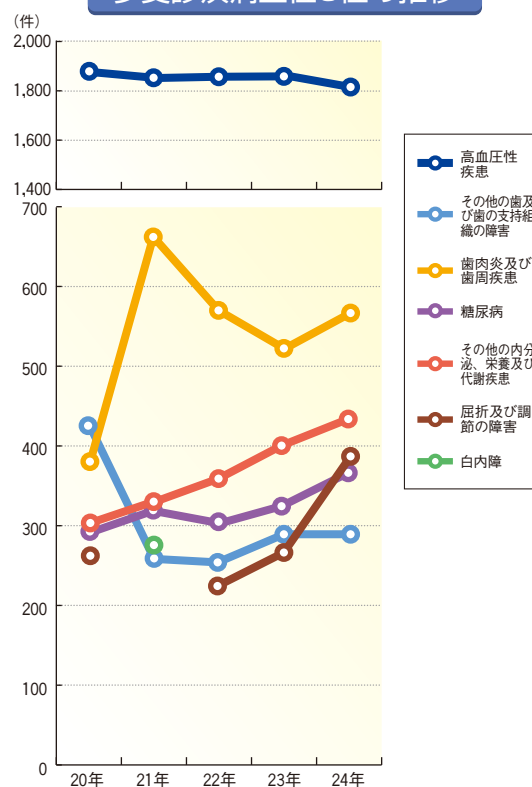


平成23年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

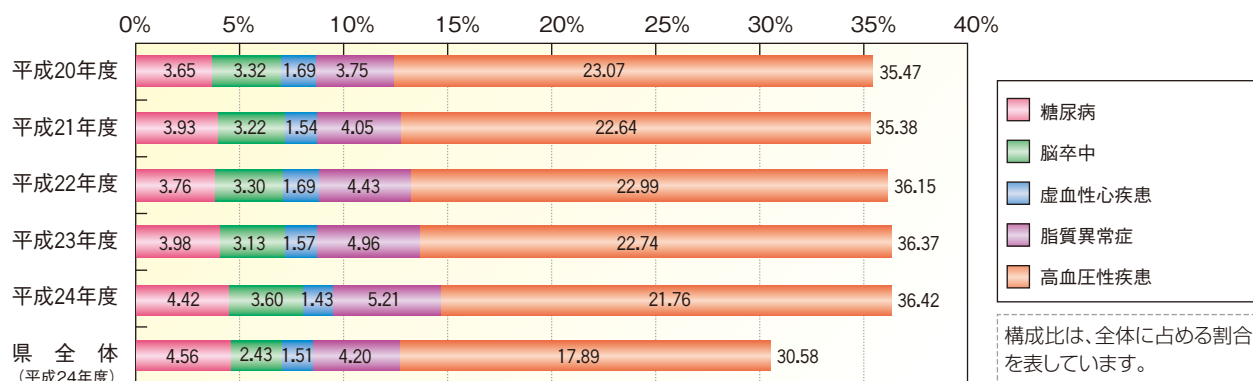


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

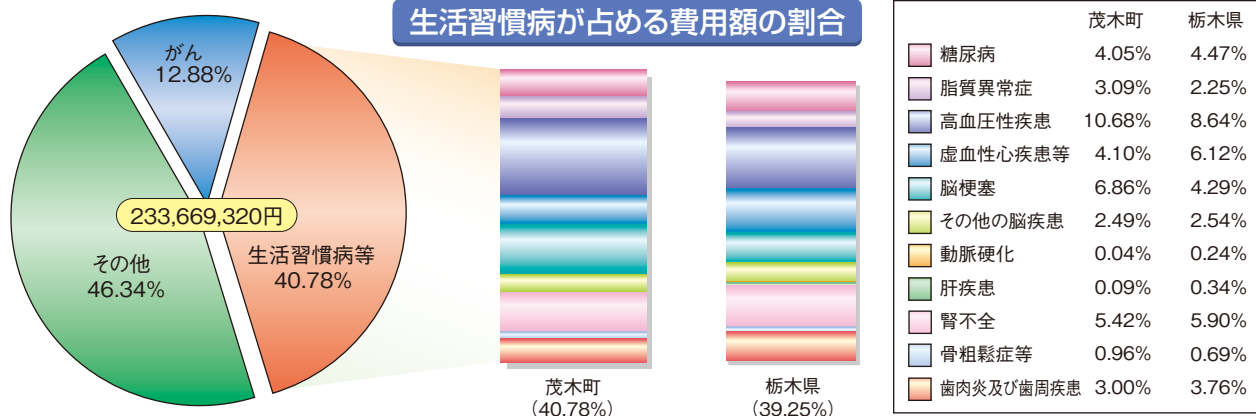
多受診疾病上位6位の推移



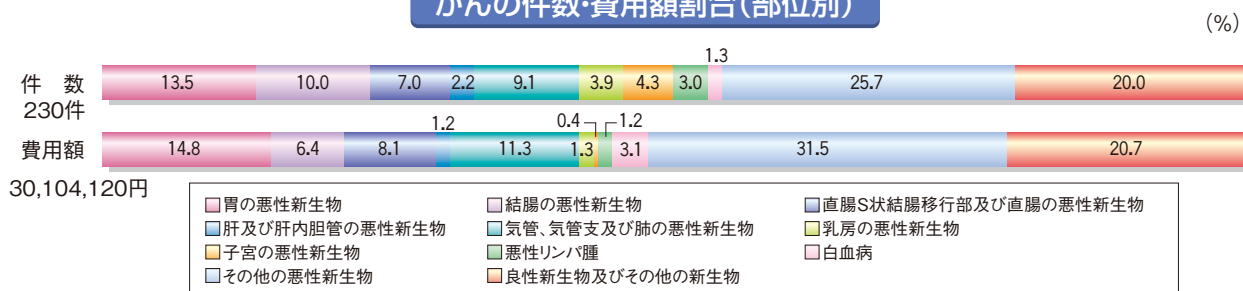
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



茂木町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,268,681千円(103.9%)、退職156,781千円(130.1%)、後期1,876,650千円(102.4%)で、全体では3,302,112千円(103.9%)と増加している。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は7,774人で、内訳は一般4,232人、退職540人、後期3,002人である。前年度と比較すると全体で99.1%と減少している。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は424,764円(19,849円増)、一般は299,783円(18,988円増)、退職は290,336円(35,018円増)、後期は625,133円(17,526円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、国保一般はいずれの諸率も平均値を上回る高い値を示している。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位屈折及び調節の障害、5位糖尿病、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも3位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加傾向にあり、平成20年と比べると件数は1.4倍、費用額は1.5倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成比は高く、1.2倍の構成比となっている。中でも脂質異常症は年々増加しており、平成20年と比べ1.4倍になっている。

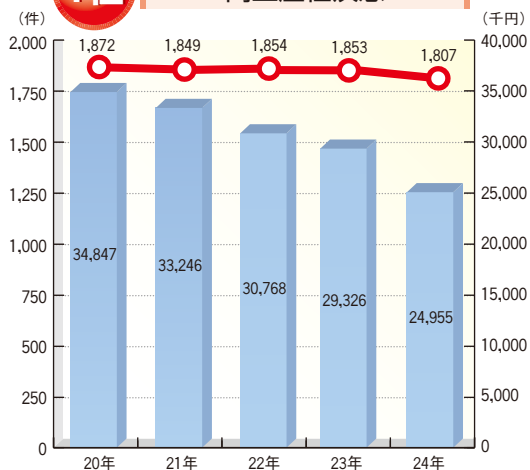
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が233,669,320円で、がんが12.88%、生活習慣病関連が40.78%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患10.68%、脳梗塞6.86%、腎不全5.42%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数・費用額共に、胃の悪性新生物、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

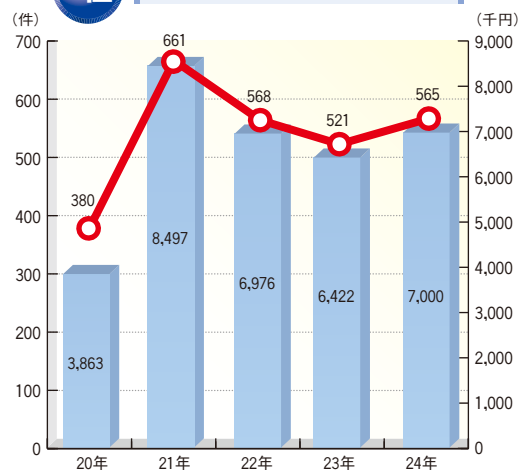
1位

高血圧性疾患



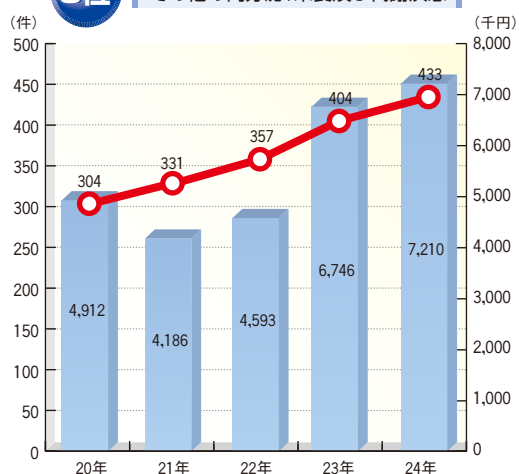
2位

歯肉炎及び歯周疾患



3位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



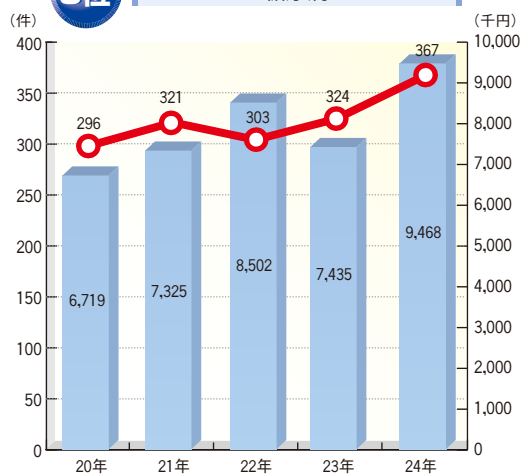
4位

屈折及び調節の障害



5位

糖尿病



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

